

平成30年度事業報告書

特定非営利活動法人マザーリーフ

I. 事業実施の概略

特定非営利活動法人マザーリーフは、乳児から高齢者までの全ての世代に対して、子育て支援・引きこもり支援・高齢者支援・心を豊かにする心理学講座など、各世代間の悩み、苦しみ、不安を分かち合いながら、健全な人間関係の育成、支援、理解を、実践を通して学びあうための事業を行い、一人ひとりが地域社会の大切な、かけがえのない存在として成熟しあい、生きる知恵を持つ老賢者が増し、豊かな人間関係を築ける地域社会づくりを実現するために、本法人の定款第5条に定める次のような事業を実施した。

- (1) ボランティア養成講座事業
- (2) 高齢者生きがい講座事業
 - *施設訪問サロン
- (3) 結婚講座事業
- (4) 心理学勉強会（人間学）事業
 - *絵本研究グループ（岡山刑務所）
 - *コラージュ心理講座
- (5) 親子等体験学習事業
 - *理科大好き養成講座
- (6) 芸術・文化表現事業
- (7) 傾聴有償サービス事業
 - *訪問傾聴
- (8) ふれあいの場づくり事業

尚、定款第5条（1）ボランティア養成講座事業（3）結婚講座事業（6）芸術・文化表現事業（8）ふれあいの場づくり事業は、実施しなかった。

II. 事業の実施に関する事項

1. 特定非営利活動に係わる事業

A) 高齢者生きがい講座事業 施設訪問サロン事業

①事業目的

高齢者施設でのレクリエーションとして、施設利用者の方々に、世代を超えた人との会話・ふれあい・コミュニケーションの機会をより多く持つていただくことで、心身が安定することを目的とする。

②事業内容

平成30年4月～平成31年3月

岡山市内下記2施設に、毎月訪問サロン活動を行う。

株式会社ベネッセスタイルケア「まどか」：毎月2回、1時間訪問

株式会社ベネッセスタイルケア「こちち」：毎月1回、1時間訪問

③事業場所及び活動日・参加人数

定款の事業名	事業内容	実施日時	1回の従事者人数	1回の受益対象者範囲及び人数
(2)高齢者生きがい講座事業	発声・かぞえ歌	4月4日	2名	入居者 15名
	クイズ・懐かしの歌	4月18日	2名	入居者 17名
	春の歌(花・荒城の月等)	4月16日こちち	2名	入居者 18名
(2)高齢者生きがい講座事業	身体表現・季節の歌	5月2日	2名	入居者 15名
	懐かしの歌・端午の節句	5月16日	2名	入居者 15名
(2)高齢者生きがい講座事業	身体表現・季節の歌	6月6日	2名	入居者 15名
	唱歌・懐かしの歌	6月20日	2名	入居者 17名
(2)高齢者生きがい講座事業	身体表現・夏の思い出	7月4日	2名	入居者 14名
	あいうべ体操・懐かしの	7月18日	2名	入居者 13名
	歌・季節の歌	7月16日こちち	2名	入居者 18名
(2)高齢者生きがい講座事業	身体表現・季節の歌	8月15日	1名	入居者 15名
	懐かしの歌・紙芝居	8月20日こちち	1名	入居者 15名
(2)高齢者生きがい講座事業	身体表現・季節の歌	9月5日	1名	入居者 15名
	月の歌・詩の朗読「母親	9月19日	1名	入居者 15名
	というものは」	9月17日こちち	1名	入居者 21名
(2)高齢者生きがい講座事業	秋の歌で紅白歌合戦	10月3日	1名	入居者 15名
	音の階段・身体表現	10月31日	1名	入居者 14名
	秋の味覚の写真・歌	10月15日こちち	1名	入居者 20名
(2)高齢者生きがい講座事業	ほおずき・発声法	11月7日	1名	入居者 12名
	秋の漢字クイズ・唱歌	11月21日	1名	入居者 14名
	秋の唱歌と風景写真	11月19日こちち	1名	入居者 18名
(2)高齢者生きがい講座事業	音の階段・冬の唱歌	12月5日	1名	入居者 22名
	鉄道唱歌・音の階段	12月19日	1名	入居者 33名
	クリスマス・冬景色	12月17日こちち	1名	入居者 34名
(2)高齢者生きがい講座事業	新年の歌・春の七草	1月23日	1名	入居者 19名
	冬の唱歌・身体表現	1月28日こちち	1名	入居者 24名
(2)高齢者生きがい講座事業	早春の歌・身体表現	2月13日	1名	入居者 12名
	口の体操・漢字クイズ	2月18日こちち	1名	入居者 28名
(2)高齢者生きがい講座事業	口の体操・春の歌	3月7日	1名	入居者 20名
	身体表現・音読と歌	3月20日	1名	入居者 18名
	漢字クイズ・春の歌	3月18日こちち	1名	入居者 25名

A) 事業費合計 ￥93,000

④事業成果

サロンに参加されている皆さんの表情・言葉が豊かになり、個室で過ごしがちであった方も、皆さんと穏やかに過ごす様子がみられる。音楽セラピーとして、発声・口体操を取り入れる事で、声量が豊かになり、誤飲性肺炎予防にもなっている。ナラティブセラピーを取り入れ、スタッフの問いかけに対し、認知症であっても次々に記憶がよみがえり、思い出を語り、会話を楽しまれている。

B) 心理学勉強会（人間学）事業 絵本研究グループ 岡山刑務所社会性涵養講座事業

①事業目的

自分の犯した罪を認める勇気と未来を変える生き方を、絵本を読み解きながら、エンカウンターをとおして、人の気づきを聴き、物事の捉え方を学び合う。

②事業内容

平成30年4月～平成31年3月を今年度講座実施期間とし、岡山刑務所の受刑者に対し、毎月2回の絵本心理講座を開催する。

③事業場所及び活動日・参加人数

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	1講座の受講者 人数	1講座の受益対象者 範囲及び人数	支出額 (千円)
(4)心理学勉強会 (人間学)事業	絵本研究グループ 14期生6講座	4月9日～6月25日 10時～11時30分	岡山刑務所	2名	受刑者6名	0円
(4)心理学勉強会 (人間学)事業	絵本研究グループ 15期生12講座	7月9日～12月25日 10時～11時30分	岡山刑務所	2名	受刑者6名	0円
(4)心理学勉強会 (人間学)事業	絵本研究グループ 16期生6講座	1月7日～3月25日 10時～11時30分	岡山刑務所	2名	受刑者6名	0円

④事業成果

講師の問いかけに対し、受講者が今の気持ちを自己開示する事で、互いに意見を話し合い、聴き合い、尊重し合う場となっている。初めて読む絵本の内容や、古典のイソップ寓話からも、死生観やメッセージを深く捉えることで、これまでの自己を客観的に見つめ、罪を犯した過去の自分を認めながら、今の自分と今後の生き方について向き合い、話し合えるようになった。

C) 心理学勉強会（人間学）事業 コラージュ心理講座事業

①事業目的

多様な感性に触れる事で刺激され感性が磨かれ敏感になり、自己表現として「コラージュ」を学ぶ。傾聴・カウンセリングに必要な立体的な捉え方、多方向からの見方、洞察力を学ぶ。エンカウンターで進行しながら、コラージュ作成前後の気持ちの変化や気づきを深め、学び合い育ち合う場を提供する。

②事業内容

平成30年4月～31年3月まで。10回講座。

各回当日テーマを決め、テーマの中で今の自分に向き合いながらコラージュ作成し、仲間の中でシェアすることで、さらに深まり、見方が変わり、気づきが生まれる。コラージュ表現を言葉に置き換えて、皆に伝える、感じたことを言葉にする。仲間の中で進め方、エンカウターの仕方、深め方も併せて学び、育ち合う。エンカウターの中で、無意識を探り、自分の思いがけない気づきを自己開示しながら、コラージュ作成の前後の心の状態の変化を分かち合う。

③事業場所及び活動日・参加人数

定款の事業名	事業内容 テーマ	実施日時	1回の 従事者人数	1回の受益対象者 範囲及び人数
(4)心理学勉強会(人間学)事業	成りたい自分	4月21日10時～12時	2名	5名
(4)心理学勉強会(人間学)事業	私の季節	5月20日10時～12時	2名	6名
(4)心理学勉強会(人間学)事業	音楽コラージュ	6月17日10時～12時	3名	8名
(4)心理学勉強会(人間学)事業	表と裏	7月15日10時～12時	2名	4名
(4)心理学勉強会(人間学)事業	流れる	9月16日10時～12時	2名	6名
(4)心理学勉強会(人間学)事業	音楽コラージュ	10月21日10時～12時	3名	7名
(4)心理学勉強会(人間学)事業	嫌い	11月18日10時～12時	2名	5名
(4)心理学勉強会(人間学)事業	はじまり	1月20日10時～12時	2名	7名
(4)心理学勉強会(人間学)事業	音楽コラージュ	2月17日10時～12時	3名	8名
(4)心理学勉強会(人間学)事業	てんこ盛りコラージュ	3月17日10時～12時	2名	7名

C) 事業費合計 ￥50,000

④事業成果

とらわれない表現、個性的な表現、自由な表現を認め合い、育ち合える仲間の存在は大きい。自分を自由に表現し、表現からの気づきを言葉にしていくことが広く、深くなった。

D) 親子等体験学習事業

公益財団法人 福武教育文化振興財団 平成30年度教育助成事業

理科大好き養成講座事業

①事業目的

近年、子ども達の理科離れ、理科学力の低下が叫ばれている。当初はパワーポイントを使用した授業を行っていたが、子ども達の学習意欲が中々伝わってこなかった。そこで理科の考え方を興味深く説明し、本質を捉える簡単な実験を取り入れると子ども達は「何故なんだろう」、「やって見よう」、「そうなんだ」

と興味と関心を持ち始め、学ぶ意欲を感じるようになった。更に授業の中に音声、画像、動画を取り入れ、理科への興味、関心、考える力を養うように工夫した。理科学力の低下、理科離れから回復するには、子ども達が自ら不思議を発見し、知識を関連づけて考える力を養うことが重要である。

子ども達に理科の考え方を興味深く説明し、本質を捉える簡単な実験を取り入れ、理科への興味と関心、考える力を高め、自ら学ぶ意欲と姿勢を身につけ、豊かな表現力を養うことを目標とし、子ども達に積極的な発言を促しプレゼンテーション力の向上を目指す。

②事業内容

県内の小学校（12校）、児童館（5館）、公民館（3館）、教育施設（9施設）に出向いて、元大学の教授等による理科学力のアップや学ぶ意欲の向上を目指した出前授業を29回行った。小学校は、教科プログラムに合わせて行った。児童館などで行う科学教室は子ども達の夏休み期間中を中心に行い、年間を通じて児童館等の依頼を受けて行った。

旭川荘児童院では、重度の障がいを持つ子ども達には当施設の教員と授業内容、子ども達の行動範囲など綿密に打ち合わせ後行った。子ども達が熱心に瞳を輝かせて授業に聞き入っていたのが印象的であった。

③ 事業場所及び活動日・参加人数

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	1回の従事者人数	1回の受益対象者範囲及び人数
親子等体験学習事業	宇宙・地球の成立ち	4月14日	津倉わくわく科学教室	2名	小中学生10名
親子等体験学習事業	生命の誕生と進化	5月12日	津倉わくわく科学教室	2名	小中学生10名
親子等体験学習事業	生命のつながり	5月23日	プレススクールかみごおり	2名	児童8名
親子等体験学習事業	エネルギーと環境	6月9日	津倉わくわく科学教室	2名	小中学生10名
親子等体験学習事業	セミの生態	7月10日	吉備高原小学校	2名	小学2年生13名
親子等体験学習事業	セミの生態	7月13日	大和小学校	2名	小学生10名
親子等体験学習事業	ロボットと暮らす日	7月14日	津倉わくわく科学教室	2名	小中学生10名
親子等体験学習事業	生命のつながり	7月19日	浜川原児童館	2名	小中学生20名
親子等体験学習事業	セミの生態	7月23日	上南公民館	2名	小学生30名
親子等体験学習事業	セミの生態	災害により休講	呉妹小学校	2名	小学生
親子等体験学習事業	昆虫のかくれんぼ	7月25日	プレススクールかみごおり	2名	児童10名
親子等体験学習事業	わくわく科学実験	7月26日	南ふれあい児童館	2名	親子15組
親子等体験学習事業	わくわく科学実験	7月29日	北ふれあい児童館	2名	親子20名
親子等体験学習事業	わくわく科学実験	8月4日	浅口市中央公民館	2名	小学5・6年生20名
親子等体験学習事業	わくわく科学実験	8月7日	万寿東小学校	2名	小学生70名
親子等体験学習事業	セミの生態	8月9日	旭川荘	3名	児童10名
親子等体験学習事業	わくわく科学実験	8月11日	岡山ふれあい児童館	2名	親子15組

親子等体験学習事業	セミの生態	8月20日	甲浦小学校	2名	小学生20名
親子等体験学習事業	セミの生態	8月23日	西大寺ふれあい児童館	2名	親子15組
親子等体験学習事業	わくわく科学実験	8月25日	吉備公民館	2名	小中学生20名
親子等体験学習事業	セミの生態	8月27日	小串小学校	2名	小学生20名
親子等体験学習事業	コオロギの生態	8月29日	万寿東小学校	2名	小学生70名
親子等体験学習事業	コオロギの生態	9月25日	上竹荘小学校	2名	小学生30名
親子等体験学習事業	コオロギの生態	10月16日	吉備高原小学校	2名	小学3年生12名
親子等体験学習事業	コオロギの生態	10月17日	大和小学校	2名	小学2年生13名
親子等体験学習事業	地震のひみつ	11月28日	プレスクールかみごおり	2名	児童8名
親子等体験学習事業	プログラミング	12月13日	上竹荘小学校	2名	小学5・6年生20名
親子等体験学習事業	振り子の科学	1月18日	上竹荘小学校	2名	小学生30名
親子等体験学習事業	振り子の科学	2月5日	吉備高原小学校	2名	小学5年生6名
親子等体験学習事業	宇宙旅行	2月27日	プレスクールかみごおり	2名	児童10名

D) 事業費合計 ￥ 211,076

③事業成果と効果

出前授業・科学教室など実施後のアンケート、感想文から、小学校の子ども達が理科の学習に興味を持ち、理解する力を身に付けることが出来たことが分かった。出前授業・科学教室では子ども達に質問させたり、考えを発表させたりしながら授業を行ったことで、まとめる力、プレゼンテーション力の向上が図られた。授業を通じて夏休みなどに子ども達が自主的に課題を持ち問題解決に向けた取り組みが期待される。吉備中央町の小規模の小学校では今年も合同で連携授業を行うことで、子ども達の交流、競争力を養うことが出来た。

児童館等では親子合同の科学教室を行い、親子と一緒に学ぶことで親子の絆ができ、子どもの学習意欲の向上と簡単な実験に取り組む積極性が図られた。

旭川荘児童院では多くの学習支援者と科学教室を行い、子ども達の障がいにあった学習支援を行うことが出来た。子ども達はセミの生態にビックリしたり、標本に触ったりと瞳を輝かせ、理科の面白さと学習意欲の向上を図ることが出来た。

Ⅲ. 会議の開催に関する事項

1. 総会

開催日時及び場所

平成31年4月14日（日）午前10時～12時 きらめきプラザ2階 中会議室

議題 開会	総司会： 湯浅 啓子
理事長挨拶	理事長： 藤 恵子
議長・書記選出	議長： 木下 由加
	書記： 上川 悦子
議事 平成30年度事業報告	事務局長：光岡 亜希子
平成30年度理事会報告	事務局長：光岡 亜希子
平成30年度会計報告	会計： 光岡 亜希子
	監査： 福田 利恵
平成31年度事業計画（案）	理事長： 藤 恵子
平成31年度収支予算（案）	会計： 光岡 亜希子
その他 質疑応答	
議長・書記解任	閉会

2. 理事会

平成30年度の理事会は、計12回開催され、きらめきプラザ（岡山市北区南方2丁目13-1）において9回、メールで3回開催された。

- * 平成30年4月8日（日） 第10回総会及び理事会（きらめきプラザ）
平成29年度事業報告 平成29年度理事会報告 平成29年度会計報告
平成30年度事業計画（案） 他
- * 平成30年5月13日（日） 第102回理事会（きらめきプラザ）
3・4・5月事業報告（まどかサロン 他）
5・6月事業予定（こそだてぼけっとまつり・内観学会京都大会 他）
- * 平成30年6月10日（日） 第103回理事会（きらめきプラザ）
5・6月事業報告（まどかサロン・ぼけっとまつり・内観学会京都大会 他）
6・7月事業予定（まどかサロン・ 刑務所絵本講座 他）
- * 平成30年7月8日（日） 第104回理事会（きらめきプラザ）
6・7月事業報告（まどかサロン・刑務所絵本講座 他）
7・8月事業予定（まどかサロン・ 刑務所絵本講座 他）
- * 平成30年8月12日（日） 第105回理事会（メール）
7・8月事業報告（まどかサロン・刑務所絵本講座 他）
8・9月事業予定（刑務所絵本講座・青森内観ワークショップ 他）

- * 平成30年9月9日(日) 第106回理事会(きらめきプラザ)
8・9月事業報告(まどかサロン・国立吉備青少年自然の家一泊研修 他)
9・10月事業予定(刑務所絵本講座・ふれあいまつり 他)

- * 平成30年10月14日(日) 第107回理事会(きらめきプラザ)
9・10月事業報告(まどかサロン・青森内観ワークショップ 他)
10・11月事業予定(刑務所絵本講座・わくわく子どもまつり 他)

- * 平成30年11月11日(日) 第108回理事会(メール)
10・11月事業報告(わくわく子どもまつり・まどかサロン 他)
11・12月事業予定(刑務所絵本講座・ゆうあいセンターふろしき市 他)

- * 平成30年12月9日(日) 第109回理事会(きらめきプラザ)
11・12月事業報告(内閣府研修報告会・刑務所絵本講座 他)
12・1月事業予定(刑務所絵本講座・まどかサロン他)

- * 平成31年1月13日(日) 第110回理事会(きらめきプラザ)
12・1月事業報告(刑務所絵本講座・まどかサロン 他)
1・2月事業予定(まどかサロン・こそだておうえんはっぴーたいむ 他)

- * 平成31年2月10日(日) 第111回理事会(メール)
1・2月事業報告(刑務所絵本講座・こそだておうえんはっぴーたいむ 他)
2・3月事業予定(まどかサロン・刑務所絵本講座 他)

- * 平成31年3月10日(日) 第112回理事会(きらめきプラザ)
2・3月事業報告(まどかサロン・刑務所絵本講座 他)
3・4月事業予定(刑務所絵本講座・第11回マザーリーフ総会4/14 他)

平成30年度 活動計算書
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人マザーリーフ

(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		200,000
2. 受取参加費		50,000
3. 受取寄附金		95,576
4. 受取謝礼		93,000
5. 受取助成金等		190,000
受取民間助成金		
公益財団法人福武教育文化振興財団より		
6. その他収益		25,000
受取利息	0	
雑収益	25,000	
経常収益計		653,576
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
消耗品費	81,287	
通信運搬費	0	
保険料	0	
役務費	0	
賃借料	4,760	
謝礼	65,000	
図書資料費	0	
印刷費	47,520	
会議費	2,240	
旅費交通費	133,000	
雑費	20,269	
その他経費計	354,076	
事業費計		354,076
2. 管理費		
(1) 人件費	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
消耗品費	302	
通信運搬費	125,104	
保険料	10,150	
賃借料	2,620	
謝礼	0	
光熱費	120,000	
雑費	21,000	
その他経費計	279,176	
管理費計		279,176
経常費用計		633,252
当期正味財産増減額		20,324
前期繰越正味財産額		22,932
次期繰越正味財産額		43,256

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

平成30年度 貸借対照表

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人マザーリーフ

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産 現金預金		
流動資産合計	43,256	
資産合計		43,256
II 負債の部		
1. 流動負債		
流動負債合計	0	
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	22,932	
当期正味財産増減額	20,324	
正味財産合計		43,256
負債及び正味財産合計		43,256

平成30年度 活動計算書の注記

平成30年4月1日から 平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人マザーリーフ

重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

事業別損益の状況

(単位：円)

科目	A) 施設訪問サ ロン事業費	C) コラージュ 心理講座事業費	D) 理科大好き 養成講座事業費	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1. 受取会費	0	0	0	0	200,000	200,000
2. 受取参加費	0	50,000	0	50,000	0	50,000
3. 受取寄付金	0	0	21,076	21,076	74,500	95,576
4. 受取謝礼	93,000	0	0	93,000	0	93,000
5. 受取助成金	0	0	190,000	190,000	0	190,000
6. 事業収益	0	0	0	0	0	0
7. 未収金	0	0	0	0	0	0
8. その他収益	0	0	0	0	25,000	25,000
経常収益計	93,000	50,000	211,076	354,076	299,500	653,576
II 経常費用						
(1) 人件費	0	0	0	0	0	0
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費						
消耗品費	0	3,000	78,287	81,287	302	81,589
通信運搬費	0	0	0	0	125,104	125,104
保険料	0	0	0	0	10,150	10,150
役務費	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	4,760	0	4,760	2,620	7,380
謝礼	0	0	65,000	65,000	0	65,000
図書資料費	0	0	0	0	0	0
印刷費	0	0	47,520	47,520	0	47,520
会議費	0	2,240	0	2,240	0	2,240
交通費	93,000	40,000	0	133,000	0	133,000
光熱費	0	0	0	0	120,000	120,000
雑費	0	0	20,269	20,269	21,000	41,269
その他経費計	93,000	50,000	211,076	354,076	279,176	633,252
経常費用計	93,000	50,000	211,076	354,076	279,176	633,252
当期経常増減額	0	0	0	0	20,324	20,324

平成30年度 財産目録

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人マザーリーフ

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
ゆうちょ銀行普通預金	40,602	
手元現金	2,654	
流動資産合計		43,256
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品		
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		43,256
II 負債の部		
1. 流動負債		
流動負債合計	0	0
2. 固定負債		
固定負債合計	0	0
負債合計		0
正味財産		43,256

上記は財産目録に相違ない。

特定非営利活動法人 マザーリーフ

理事長 藤 恵子

前事業年度の年間役員名簿

(平成30年4月1日から平成31年3月31日)

特定非営利活動法人マザーリーフ

No.	役職名	氏名	住所又は居所	任期	報酬の有無
1	理事長	藤 恵子		自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	無
2	副理事長	湯浅 啓子		自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	無
3	副理事長	上川 悦子		自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	無
4	理事	笹山 理理		自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	無
5	理事	平野 美代子		自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	無
6	理事	篠川 直子		自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	無
7	理事	別所 恭子		自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	無
8	理事	江川 郁恵		自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	無
9	理事	右井 敦子		自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	無
10	理事	篤原 草苗		自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	無
11	理事	森 寛子		自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	無
12	理事	土井 典子		自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	無
13	理事	米俣 由加		自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	無
14	理事	光岡 亜希子		自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	無
15	監事	福田 利恵		自平成30年4月1日 至平成31年3月31日	無